

過去の災害記録

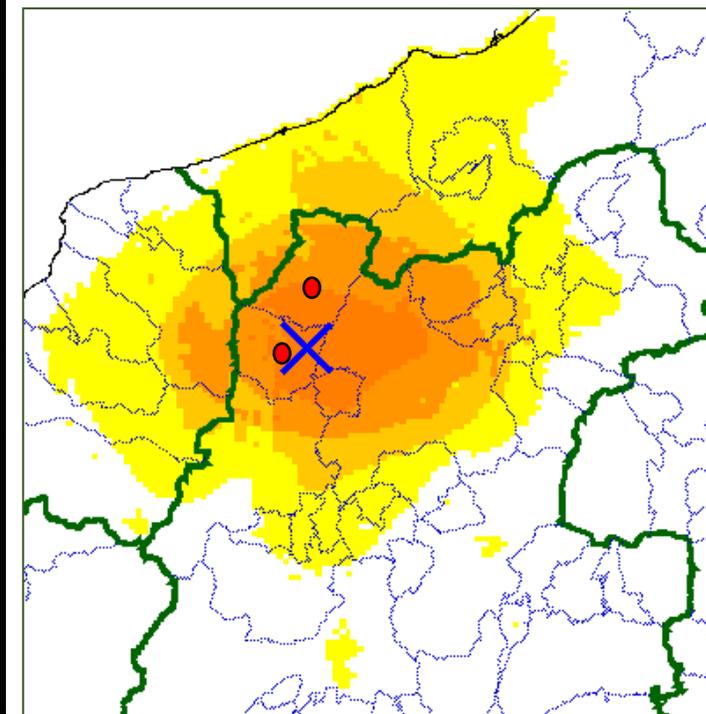
長野県神城断層地震

(平成26年11月22日22時08分頃)

により発生した土砂災害

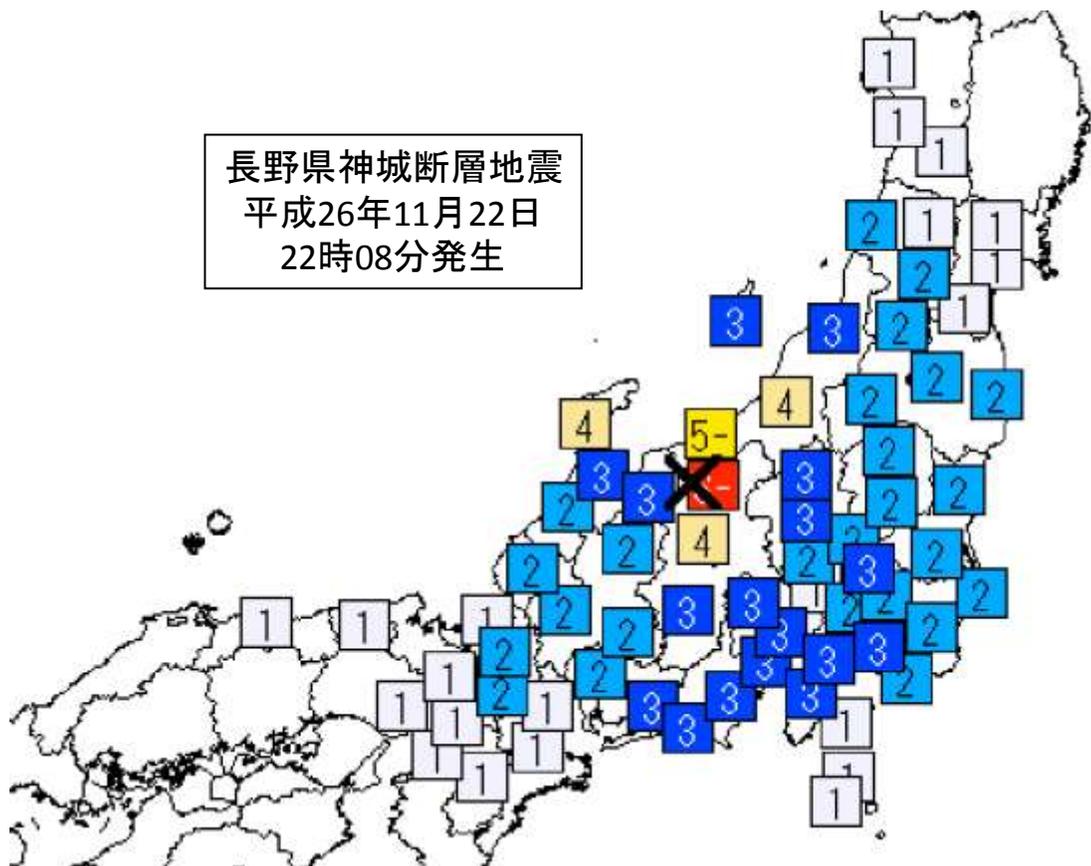
神城断層地震災害の概要

発生日時	平成26年11月22日 22時08分頃				
震源と規模	震源	長野県北部（白馬村中込地籍）			
	震源の深さ	5キロメートル			
	地震の規模	マグニチュード 6.7			
長野県内各地の震度	震度 6 弱	長野市、小川村、小谷村			
	震度 5 強	信濃町、白馬村			
人的被害		全県	白馬村	小谷村	管内計
	重傷者	8人	3人	2人	5人
	軽傷者	38人	20人	2人	22人
住家被害		全県	白馬村	小谷村	管内計
	全壊	81棟	42棟	33棟	75棟
	半壊	172棟	35棟	75棟	110棟
	一部損壊	1,828棟	160棟	224棟	384棟

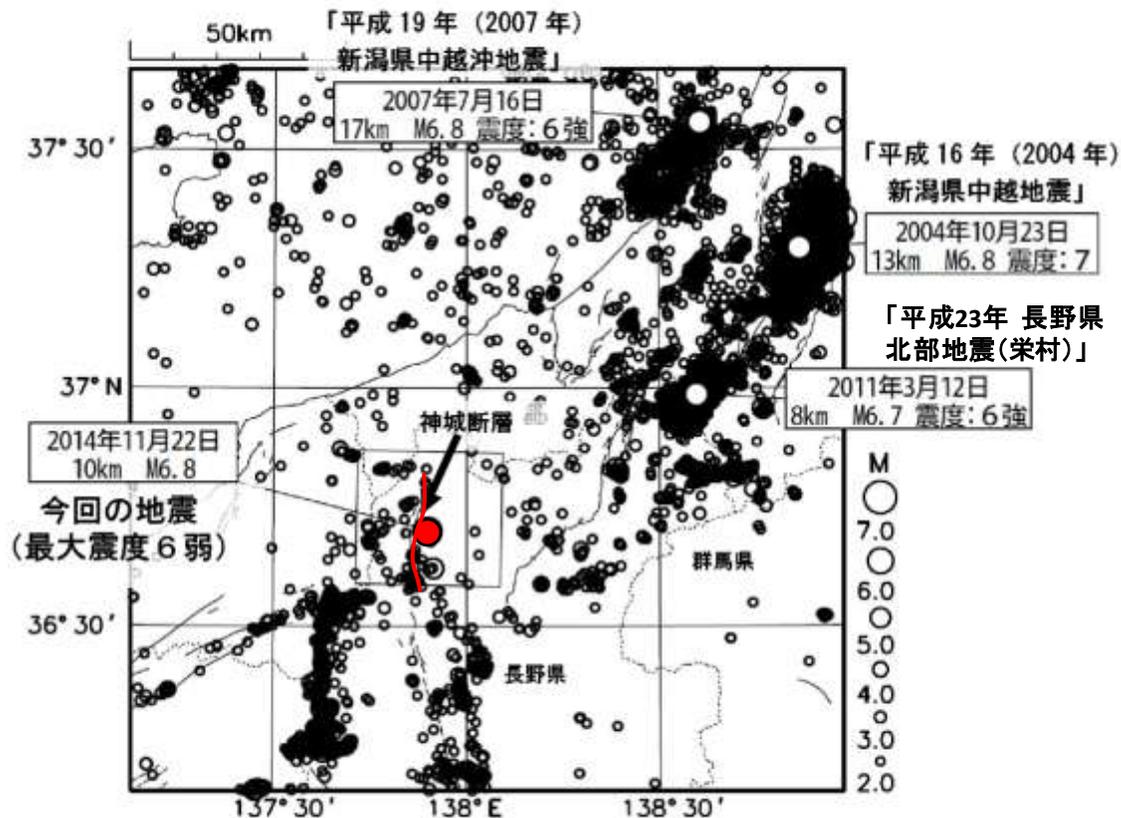


地震の発生状況

長野県神城断層地震
平成26年11月22日
22時08分発生



震央分布図
(1997年10月1日～2014年11月22日22時30分、深さ0～30km、M2.0以上)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

県北部 39人負傷



震度6弱各地で土砂崩れ・道路陥没
白馬と小谷で家屋計37棟全壊

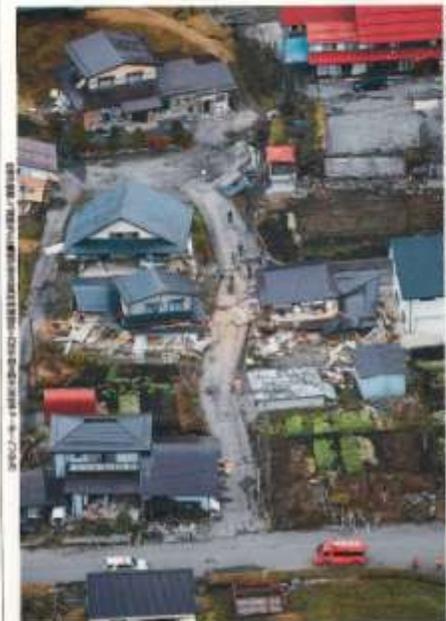
信濃毎日新聞

2014年11月21日 11:23:38

号外

詳細は本紙で
http://www.abnmai.co.jp

白馬 余震におびえ一夜



自宅倒壊「命だけは助かった」
崩れた家々ふさがれた交通

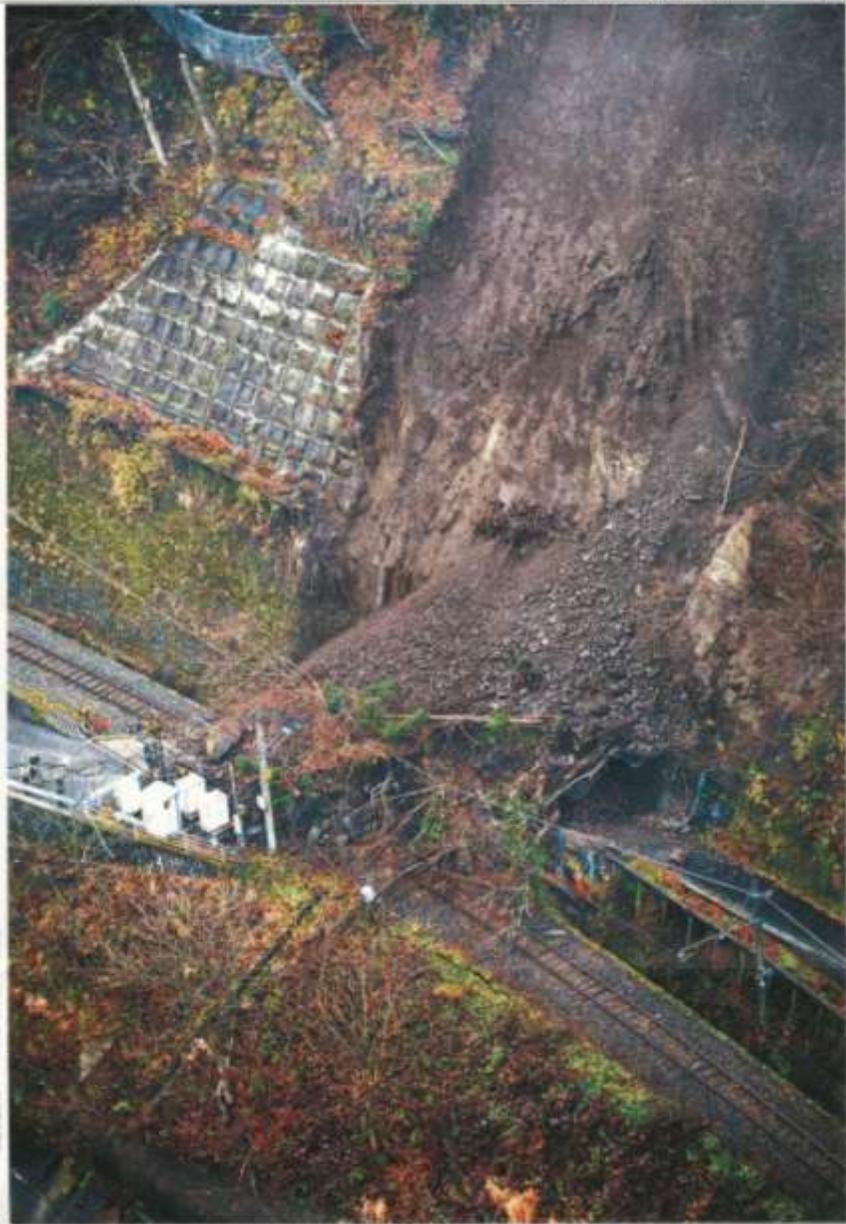
倒壊・傾いた家屋 室内は散乱

地盤工学会・土木学会工学委員会 平成26年11月長野県北部を震源とする地震合同調査団 報告書より

倒壊・傾いた家屋 室内は散乱

地盤工学会・土木学会工学委員会 平成26年11月長野県北部を震源とする地震合同調査団 報告書より

大糸線寸断



大糸線寸断の様子。大糸線は、長野県と新潟県を結ぶ重要な幹線鉄道で、今回の大規模な土砂崩れにより、大糸線の一部が寸断された。崩落した土砂は、線路を完全に埋め尽くし、列車の通行を完全に遮断した。



北部震度6弱の爪痕



地震発生後、大糸線の一部が寸断された。緊急対応のため、関係機関が現場に駆けつけ、復旧作業を進めている。

地震発生後、大糸線の一部が寸断された。緊急対応のため、関係機関が現場に駆けつけ、復旧作業を進めている。

地震発生後、大糸線の一部が寸断された。緊急対応のため、関係機関が現場に駆けつけ、復旧作業を進めている。

地震発生後、大糸線の一部が寸断された。緊急対応のため、関係機関が現場に駆けつけ、復旧作業を進めている。

地震発生後、大糸線の一部が寸断された。緊急対応のため、関係機関が現場に駆けつけ、復旧作業を進めている。

地震発生後、大糸線の一部が寸断された。緊急対応のため、関係機関が現場に駆けつけ、復旧作業を進めている。

地震発生後、大糸線の一部が寸断された。緊急対応のため、関係機関が現場に駆けつけ、復旧作業を進めている。

地震発生後、大糸線の一部が寸断された。緊急対応のため、関係機関が現場に駆けつけ、復旧作業を進めている。

地震発生後、大糸線の一部が寸断された。緊急対応のため、関係機関が現場に駆けつけ、復旧作業を進めている。

地盤工学会・土木学会工学委員会 平成26年11月長野県北部を震源とする地震合同調査団 報告書より

神城断層の出現状況



走向: N33° E
垂直変位: 約80cm
左横ずれ約: 30cm

神城断層の出現状況



信州大学 学術研究院 総合人間科学系
全学教育機構 大塚 勉教授 調査資料

土砂災害の発生状況



- 対応状況
- 災関事業採択箇所
 - 通常事業予定箇所
 - 応急工事箇所
 - その他



- 震度
- 震度6弱
 - 震度5強
 - 震度4・5弱



- 災害種別
- 砂防
 - 地すべり
 - 急傾斜



土砂災害発生状況 (箇所)

	砂防	地すべり	急傾斜	合計
長野市	2	2	3	7
小川村		1		1
白馬村	3	2	1	6
小谷村	4	10		14
管内計	7	12	1	20
長野県計	9	15	4	28

災害対応箇所(補助、交付金事業)

- 災害関連緊急地すべり対策事業(5箇所)
小谷村・・・真木、神久、市場2号、八方岩、梨平
- 特定緊急地すべり対策事業(1箇所)
小谷村・・・八方岩
- 通常地すべり対策事業(8箇所)
小谷村・・・市場1号、戸石、神久、大沢、北雨中、千国、梨平
白馬村・・・峰方下

★神城断層地震関連事業

○実施箇所等

	事業名	実施箇所数	事業費(百万円)	備考
1	災害関連緊急地すべり対策事業	5箇所	800	
2	特定緊急地すべり対策事業	1箇所	150	
3	地すべり対策事業(通常)	8箇所	358	
	計	11箇所 *1)	1308	*1)事業箇所数は各事業が重複しています

(地)市場1号(かくれ沢)



(地)市場1号(カクレ沢)---
続き---



(地) 真木



(地) 八方岩



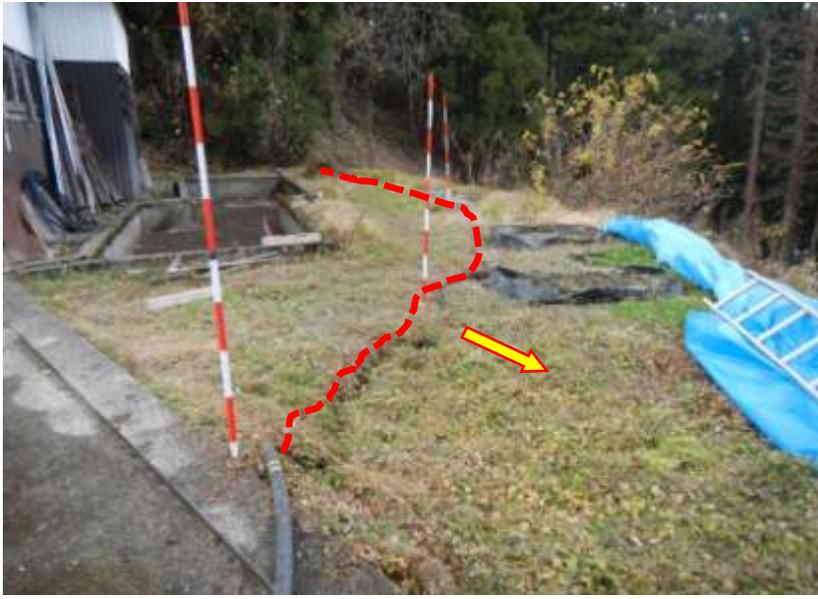
(地) 八方岩(続き)



(地) 神 久



(地) 北雨中



(地)市場2号



(地)千 国



(地) 戸石



(急) 城峰神社



(地) 梨 平



(地) 大 沢



(地) 峰 方 下



(地) 峰 方 下 (続き)



神城断層地震関連事業箇所復旧状況

(平成27年12月10日現在)

災害関連緊急地すべり対策事業 小谷村真木地区



アンカー工



地下水排除工(横ボーリング)



被災状況

まき 真木地区



地下水排除工(集水ボーリング)



抑止杭工
施工状況



神城断層地震関連事業箇所復旧状況

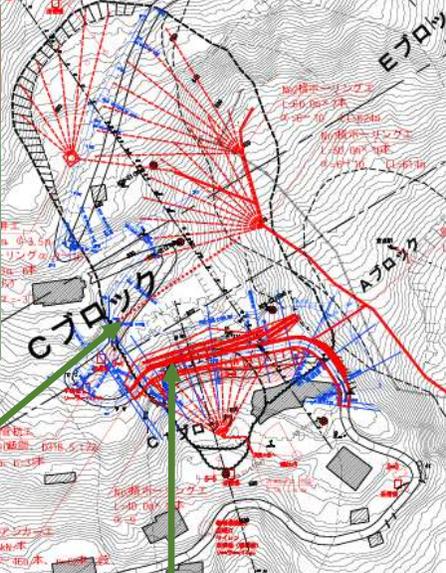
(平成27年12月10日現在)

災害関連緊急地すべり対策事業 小谷村八方岩地区



被災状況

八方岩地区



Eブロック

Aブロック

Cブロック



抑止杭工



アンカー工

災害関連緊急地すべり対策事業 小谷村神久地区



被災状況

神久地区



アンカー工

神城断層地震関連事業箇所復旧状況

(平成27年12月10日現在)

災害関連緊急地すべり対策事業 小谷村市場2号地区

This panel shows a topographic map of the Ichigo Market No. 2 area with a red-shaded landslide-prone zone. A green arrow points from this zone to a photograph of a slope stabilization project. The project consists of a long, low wall with numerous vertical anchors (アンカー工) driven into the ground. An inset photo in the top right, labeled '被災状況' (Disaster Status), shows a landslide area with debris. Another inset in the top left shows a map with various labels for the area.

被災状況

アンカー工

災害関連緊急地すべり対策事業 小谷村梨平地区

This panel shows a topographic map of the Ichigo Pear Flat area with a red-shaded landslide-prone zone. A green arrow points from this zone to a photograph of a slope stabilization project. The project features a slope covered with a grid of concrete blocks (アンカー工) and a series of horizontal boreholes (地下水排除工) for groundwater drainage. An inset photo in the top right, labeled '被災状況' (Disaster Status), shows a road blocked by a landslide. Another inset in the top left shows a map with labels for the area.

アンカー工

地下水排除工(横ボーリング)